

令和元年度 第12回タウンミーティング（赤沢）記録（要旨）

日 時 令和元年11月9日（土） 午後1時30分～午後2時50分

場 所 生涯学習センター赤沢会館 3階大会議室

地域の身近な課題について

	意見	市回答及び対応
1	会社員と比べて自営業者の出産・育児のサポートは薄いのが現状です。定住促進のためには自営業者を大切にすべきであり、出産・子育て支援の充実を図る際には自営業者への支援を特に手厚くするべきではないでしょうか。	子育て世代への経済的支援だけでなく雇用環境整備に取り組むとともに、移住就業支援事業補助金や移住定住促進現地ナビゲート事業等、人口減少を抑制するための各種施策を進めてまいります。
2	市内の人口の偏りを是正する必要があると思います。10年先を見据え行政の区割りを考えていただきたい。	行政区や町内会は住民による地縁組織であり、市が行政の区割りを一方的に考えることはありませんが、行政区や町内会からの御相談に対応してまいります。
3	台風15号により市道八幡野・草崎線椎の木三本付近の路肩部分が崩落し、通行に支障が出ています。経緯と今後の見通しについて伺います。また、2年程前にも隣接する箇所でも土砂崩れが起きており、その対策工事は完了したのでしょうか。	市道八幡野・草崎線椎の木三本付近については台風15号の雨量が多かったことが原因と考えており、現在、測量、地質調査及び設計業務を進めております。設計が整い次第、令和2年度当初までには工事の発注を予定しております。また、2年程前に法面が崩れた箇所については、復旧工事が完了しております。
4	名鉄赤沢分譲地には自治会がなく防災会しかないため、市との懇談会には参加できず情報が入って来ないように思います。	例年、自治会組織のある分譲地と懇談会を実施し、地域の課題解決に向けた意見交換を行っております。また、自治会を通じて民生委員や保健委員の選任、広報いとうの配布等をお願いしているところであり、自治会ができることにより様々な形で連携を深めることは可能になるものと考えております。
5	消防団の団員不足が続く中、定数削減や分団統合が進まないのはなぜでしょうか。	行政区及び地域消防団に各地域における問題点等を取りまとめたいただき、総合的な消防団運営等の方針等を検討していくとともに、定期的

令和元年度 第12回タウンミーティング（赤沢）記録（要旨）

	意見	市回答及び対応
		<p>に「消防団組織・運営改善会議」を開催し、県内外の消防団活動・運営等を参考とする中で、今後の消防団運営、定数、新たな制度の導入等の環境整備を継続的に検討してまいります。</p>
6	<p>消防団の会議について、方面隊会議で大まかなことを決め、分団長がいる会議で細かなことを決めるようにしてほしい。</p>	<p>消防団の会議につきましては、全体的な行事等の運営、進行等は公式の会議である「団本部会議及び分団長以上会議」において決定しております。</p> <p>行事等の詳細、確認事項等については上記会議後、各方面隊の判断（任意）にて行われる「方面隊会議」において精査し、各分団の行動を確認するという流れとなっておりますので、御理解をお願いいたします。</p>
7	<p>静岡県が定める土砂災害特別警戒区域の指定を解除するために、砂防堤の設置をお願いします。県が危険と認めている区域であれば、何らかの対応をしていただきたい。</p>	<p>県としては特別警戒区域指定解除に必要となる砂防堰堤の規模を想定土量から求めると非常に大規模なものとなるため、早期の整備は困難であるとの見解であります。しかしながら本市としては継続して要望してまいります。</p>
8	<p>国道135号について、熱海土木事務所へ側溝蓋設置及びスリップ事故防止の改良を要望していますが対応がありません。</p>	<p>管理者である静岡県へ要望したところ、当該箇所については事故が多いことを確認したため、伊東警察署と協議して交通安全対策を実施するとの回答がありました。</p>
9	<p>国道135号沿いのフェンスに土砂が溜まっているため、次の崩落に備え撤去をお願いします。</p>	<p>管理者である静岡県へ要望したところ、国道の落石防護柵の直背後の土砂については現地確認し、予算要望等の対応をするとの回答がありました。</p>
10	<p>生涯学習センター赤沢会館は土砂災害特別警戒区域内にありますが、建物の安全性は大丈夫でしょうか。</p>	<p>生涯学習センター赤沢会館は被害を受けにくい建物構造となっておりますので、緊急的に避難することは適切と考えますが、当該施設は土砂災害特別警戒区域内のため、避難までに時間的に余裕がある場合にはより安全な場所へ移動することをお願いいたします。</p>
11	<p>伊東には都会では見られないおもしろい祭りがたく</p>	<p>各地域において特色ある祭りを開催しており、地域のにぎわいの象徴と</p>

令和元年度 第12回タウンミーティング（赤沢）記録（要旨）

	意見	市回答及び対応
	さんあります。神輿の担ぎ手不足があるようですが、祭りは観光資源の一つになると思います。	していきたいと考えております。担い手不足が課題となっているため、中心的に参加する世代が増えるように雇用の場の確保や子育て支援、移住定住促進への取組を進めてまいります。
12	台風で海岸の砂が流出し、海岸に下りる階段の手すりや、砂場の方から下りるコンクリートも剥がれてしまっていますので修繕をお願いします。	海岸の砂の流出については自然に戻る可能性があるため様子を見させていただきます。階段及び消波施設については漁港整備の中で対応してまいります。
13	一般的ではない習い事（バレエ、剣道、弓道、柔道等）に対して支援をお願いします。そうすることで子どもたちの可能性を広げることができるものと思います。	青少年の健全育成を推進するために行う活動に対しては「伊東市青少年健全育成活動応援補助金」を、スポーツの振興及び競技力向上を図るため、全国大会及び国際大会に出場する方又は団体に対しては「スポーツ賞賜金」をそれぞれ交付し、子どもたちの可能性を広げることが出来るよう支援しております。市としては、より多くの方が当該制度を利用できるよう引き続き本補助金及び交付金の周知に努めてまいります。